

京都府登録博物館・指定施設

▶ 登録博物館 5 館、指定施設 3 館（京都市除く）

（登録博物館）

博物館名	所在地
永守コレクションギャラリー	向日市森本町東ノ口1番地1 ニデックパーク
アサヒグループ大山崎山荘美術館	乙訓郡大山崎町銭原5-3
平等院ミュージアム鳳翔館	宇治市宇治蓮華116
京都府立山城郷土資料館	木津川市山城町上狛千両岩
京都府立丹後郷土資料館	宮津市字国分小字天王山611-1

（指定施設）

施設名	所在地
宇治市歴史資料館	宇治市折居台1-1
同志社大学歴史資料館	京田辺市多々羅都谷1-3
舞鶴引揚記念館	舞鶴市字平1584 引揚記念公園内

永守コレクションギャラリー

- ▶ (株)ニデックのオフィスビル内にあるため、開館時間が制限されている。
 - 館長の専門性を活かしたギャラリーガイド等の教育的な解説
 - 地域へのアウトリーチ（向日市内の学校・福祉施設・行政等）
 - デジタルを活用した発信
 - 全国の図書館に図録を贈呈
 - (株)ニデックと社会見学プログラムを計画
- ▶ 幅広い利用者に向けた多様なアプローチ

審査～登録の流れ

1. 事前相談（申請書類の説明）
2. 書面審査
3. 施設下見・ヒアリング
4. 実地調査・アドバイス（学識経験者）
5. 意見聴取（学識経験者）
6. 登録決定
7. 学識経験者の意見をフィードバック

審査において大切にしたこと

1. 実態を踏まえた審査

- 申請施設の下見・ヒアリング
- 学識経験者に相談
- 文化庁・日博協研修会

2. 今後の博物館事業に活かすための審査

- 学識経験者は、館種等を踏まえ1名に依頼（「有識者リスト」活用）
- 博物館運営全般について助言
- 学識経験者が実地調査・アドバイスや意見交流、意見聴取
- 登録後、意見聴取内容を当課からフィードバック

今後に向けて

- ▶ 新登録制度の周知（京都府ミュージアムフォーラムなど）
- ▶ 博物館と地域の連携促進に向けた発信（社会教育関係団体、事業関係者など）
- ▶ 今年度を踏まえ、登録審査についてさらに整理→全国の情報共有→実態に即した審査・登録→よりよい博物館ネットワーク